

教員氏名	小笠功貴	職位	助教
最終学歴	東京科学大学大学院 博士後期課程 単位取得満期退学		
学位	修士（学術），東京工業大学大学院		
役職	会員	委員会	学生委員会 ハラスメント防止対策委員会 大学祭実行委員会 現代教養学科ゼミ委員会
担当科目	<p>～名古屋短期大学～</p> <p>1年生向け科目： キャリアデザインⅠ，教養演習Ⅰ，ポピュラーカルチャー論，NPO インターンシップB</p> <p>2年生向け科目： 教養演習Ⅱ，卒業研究</p> <p>～兼任講師～</p> <p>日本女子大学：ポップカルチャー論 桐蔭横浜大学：社会学Ⅰ，社会学Ⅱ 東京科学大学：教養セミナーⅡ 和洋女子大学：こんにちの文化（東アジアにおける若者文化論）</p>		
教科書・教材・教育方法の実践例	<ul style="list-style-type: none"> ワークショップ「東工大生と医科歯科大生のための文章作成ワークショップ」東京科学大学外国語教育センター2024年6月26日 「若手教育者ならではの強み～学習管理アプリ Studyplus を用いた先生と生徒の共走～」【発表予稿集】『FLEXICT Expo 2019 外国語教育・ICT・Active Learning・Classroom Tips の融合』2 147-152 2020年2月 		
教育研究業績	<ul style="list-style-type: none"> 「女性向け趣味領域における男性ファンの被抑圧性をめぐる理論分析—男性ジャニーズファンの事例を中心に—」（研究ノート）『日本ジェンダー研究』（日本ジェンダー学会）27 2024年11月 「メンズリブ研究会はいかにして活動の停滞を迎えたのか—機関誌『メンズネットワーク』に投稿された話し合いの場に関する批判的記述を事例に—」『メディア研究』（日本メディア学会）104 147-164 2024年3月 「オーディション番組に表象されるアイドルのスター性—ジャニーズ文化のメディア論的分析—」『年報カルチュラル・スタディーズ』（カルチュラル・スタディーズ学会）11 119-140 2023年7月 「男性ジャニーズファンによる「非男性性」の承認実践について—支配／従属からの脱構築—」『コモンズ』（東京工業大学未来の人類研究センター）2 153-180 2023年2月 「ジェンダーバイアスによる男性の「生きづらさ」について—メンズリブと男性ジャニーズファンを事例に—」【修士学位論文】東京工業大学大学院（主査：上田紀行 教授）2022年3月 		
所属学会	カルチュラル・スタディーズ学会，日本ジェンダー学会，日本社会学会，日本女性学会，日本メディア学会，		